

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015402 - 0011

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月29日	(月)	10:00	承認	審査	作成				
	作業件名	5.6号中操整理業務(不燃)									
	発生場所	5/6号機中央操作室									
	作業主管G	作業管理グループ	監理員		TEL						
	元請会社	東京電力HD(株)	担当者		TEL						
	線量測定年月日	2021/1/18	測定者		測定器名	電離箱式サーバイメーター	管理番号				
	No.	※カテゴリー			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta$ ・ $\alpha$ 汚染の有無				
	1	ホワイトボード	B	10	D	A	0.75 m <sup>2</sup>	0.5 $\mu$ Sv/h	0.5 $\mu$ Sv/h	無	
	2	担架	B	10	D	A	0.1 m <sup>2</sup>	0.5 $\mu$ Sv/h	0.5 $\mu$ Sv/h	無	
	3	シンク	B	10	D	A	0.12 m <sup>2</sup>	0.5 $\mu$ Sv/h	0.5 $\mu$ Sv/h	無	
	4	踏み台(健康器具)	B	10	D	A	0.1 m <sup>2</sup>	0.5 $\mu$ Sv/h	0.5 $\mu$ Sv/h	無	
	5	金属類(金具、缶等)	B	01	D	A	0.25 m <sup>2</sup>	0.5 $\mu$ Sv/h	0.5 $\mu$ Sv/h	無	

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0245
調整後保管日時				2021年3月29日
				10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ + $\gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
	D	伐採木						
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F積内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta$  +  $\gamma$  線量率欄に「 $\beta$  +  $\gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta$  +  $\gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率
			①	②	③							
	6	ケーブル類	B	08	D	A	0.13 m <sup>2</sup>	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無		
	7	クリップ、ヒューズ、電池類	B	10	D	A	0.13 m <sup>2</sup>	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無		
	8	インクリボン類	B	10	D	A	0.01 m <sup>2</sup>	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無		
	9	OA機器類	B	03	D	A	0.13 m <sup>2</sup>	0.5 μSv/h	0.5 μSv/h	無		
	10						m <sup>2</sup>					

固体廃棄物G記入欄					
受付番号	廃2021	—	03	—	0245

[illegible]

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・UES類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—		
		D	伐採木								
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2021年3月22日		(月)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事							
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/3/5	2021/3/5	2021/3/5
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
線量測定	線量測定年月日	2020/12/11		測定者		測定器名	ICWBL		
							管理番号 F1-ICWBL-136		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
					① ② ③			β・α 汚染の有無	
								β+γ 線量率	
記入欄	1	断熱材			A 04 D A	5 m	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	
	2					m			
	3					m			
	4					m			
	5					m			
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	0292
				2021/3/5
調整後保管日時		2021年3月22日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B 不燃物		01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	C 難燃物		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D 伐採木		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
②	状態		D 乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月22日		(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事									
	発生場所	旧 シュラウド建屋					2021/1/26	2021/1/26	2021/1/26		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-136			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	金属くず	B	01	D	A	5 m	0.008 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m				
	3						m				
	4						m				
	5						m				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0293
				2021/1/26
調整後保管日時		2021年3月22日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
②	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	11 フランジタンク本体
			11 フランジタンク付属品	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	16 —
③	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	06 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
④	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
⑤	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014611 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月23日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	旧 シュラウド建屋除却工事								
	発生場所	旧 シュラウド建屋						2021/2/19	2021/2/19	2021/2/19
	作業主管G	建築設備保守グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/12/11	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	FI-ICWBL-136
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	木くず	A	03	D	A	5 m	0.015 mSv/h	0.015 mSv/h	無	
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0298
				2021/2/19
調整後保管日時		2021年3月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0086

主 管 入 欄	保管希望日時	2021年3月23日		(火)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	構外仮設休憩所除却工事(その1)								
	発生場所	化学分析棟					2021/1/29	2021/1/29	2021/1/29	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/1/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-123		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	ゴム類	G	01	D	B	0.4 m	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
2	難燃シート類	G	02	D	B	0.5 m	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
3	難燃物その他	G	04	D	B	0.5 m	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0324
				2021/1/29
調整後保管日時		2021年3月23日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中上						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄
-----

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月25日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	G1タンクエリア					2021/2/1	2021/2/1	2021/2/1	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2021/1/30	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	
								1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	W	B	1.5 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	1.5 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	W	B	2 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注:	α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0353
				2021/2/1
調整後保管日時		2021年3月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメ主欄にコンテナNo.を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 ~ 0011

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0354
				2021/2/1
調整後保管日時		2021年3月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月25日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	G1タンクエリア						2021/2/1	2021/2/1	
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/30	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	紙・ウエス類	A	01	W	B	1.5 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	1.5 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	3	可燃物その他	A	04	W	B	2 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月25日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	G1タンクエリア						2021/2/1	2021/2/1	2021/2/1
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2021/1/30	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	木材類(バタ角・パレット)	A	03	W	B	5 m <sup>3</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0355
				2021/2/1
調整後保管日時		2021年3月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保 管 表 績 記 入 欄	No.	技 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012802 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 × モ	保管希望日時	2021年3月22日	(月)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	焼却設備炉関係定期点検工事【定例】									
	発生場所	雑固体廃棄物焼却設備建屋			2021/2/9	2021/2/5	2021/2/5				
	作業主管G	共用機械設備グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
	線量測定年月日	2021/2/4	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号 F1-ICWBL-127				
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	ろ布	B	10	D	A	5 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	20 μSv/h	β有	50 μSv/h
	2						m <sup>2</sup>				
	3						m <sup>2</sup>				
	4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0445
				2021/2/9
調整後保管日時		2021年3月22日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

× モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
	C 難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0014

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月24日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンク設置工事								
	発生場所	Eエリア					2021/2/12	2021/2/12	2021/2/12	
	作業主管	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/2/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃物 (フランジタンク付属品)	B	12	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
	4						m <sup>3</sup>			
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β・α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 4tユニット 1台										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0504
				2021/2/12
調整後保管日時		2021年3月24日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	06 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
				02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0088

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月23日		(火)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	構外仮設休憩所除却工事(その1)								
	発生場所	企業センターA棟休憩所					2021/3/1	2021/3/1	2021/3/1	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/1/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-123		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.5 m <sup>2</sup>	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m <sup>2</sup>	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注:	α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0775
				2021/3/1
調整後保管日時		2021年3月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	技 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0128

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月25日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	Sub-ALPS配管他撤去工事								
	発生場所	J1タンクエリア他					2021/3/1	2021/3/1	2021/2/26	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/2/12	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-154		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	塩ビホース・シート(2020SS00197)	B	05	W	A	2.5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	β有
2	金属ガラ(2020SS00197)	B	01	W	A	1 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.5 mSv/h
3	ポンプ機器類(2020SS00197)	B	03	W	A	0.2 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
4	ケーブル類(2020SS00197)	B	08	W	A	0.8 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.02 mSv/h
5	エアロ保温(2020SS00197)	B	06	W	A	1.5 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	β有	0.02 mSv/h
注:	No. 1~6は借用6m3コンテナで廃棄、本管理表コンテナ3台分の申請。外面 No1~5 0.01mSv/h No6 0.01mSv/h No7 0.01mSv/h									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
席2021	—	03	—	0783
				2021/3/1
調整後保管日時		2021年3月25日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

## 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①		②	③									
	6	PE管金属付き(2020SS00194)	B	10	W	A	6	m	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	$\beta$ 有	0.03	mSv/h
	7	PE管金属付き(2020SS00199)	B	10	W	A	6	m	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	$\beta$ 有	0.1	mSv/h
	8						m								
	9						m								
	10						m								

固体廃棄物G記入欄					
受付番号	廃2021	—	03	—	0783

[illegible]

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注8:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0054

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月23日	(火)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	コア倉庫自動火災報知設備本復旧工事							
	発生場所	企業センターA棟休憩所			2021/3/2	2021/3/2	2021/3/2		
	作業主管G	建築設備保守グループ	監理員		TEL				
	元請会社		担当者		TEL				
	線量測定年月日	2021/1/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-123		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	保温材	B 06	D B	0.5 m <sup>2</sup>	1 μSv/h	1 μSv/h	無	
	2				m <sup>2</sup>				
	3				m <sup>2</sup>				
	4				m <sup>2</sup>				
	5				m <sup>2</sup>				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0801
				2021/3/2
調整後保管日時		2021年3月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013215 - 0050

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0802
				2021/3/2
調整後保管日時		2021年3月23日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月23日		(火)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	構外仮設休憩所除却工事(その1)								
	発生場所	企業センターA棟休憩所					2021/3/2	2021/3/2	2021/3/2	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/1/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-123		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	保温材	B	06	D	B	0.5 m	1 $\mu$ Sv/h	1 $\mu$ Sv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0819
				2021/3/2
調整後保管日時		2021年3月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年3月26日		(金)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託							
	発生場所	定検機材倉庫B棟				2021/3/2	2021/3/2	2021/3/2	
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/2/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	FI-ICWBL-81	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	塩化ビニール類	B 05	D A	1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	ケーブル類	B 08	D A	1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	不燃物その他	B 10	D A	1 m	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4				m					
5				m					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		③ 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月26日 (金)		10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託								
	発生場所	定換機材倉庫B棟					2021/3/2	2021/3/2		
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/2/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号			
							F1-ICWBL-81			
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	ゴム類	G 01	D A	1 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	難燃シート類	G 02	D A	1 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	3				m <sup>3</sup>					
	4				m <sup>3</sup>					
5				m <sup>3</sup>						
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0820
				2021/3/2
調整後保管日時		2021年3月26日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0042

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月24日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F千島海溝津波対策工事ならびに同関連除却工事(2020年度)								
	発生場所	防潮堤施工エリア				2021/3/2	2021/3/2	2021/3/2		
	作業主管G	土木基盤設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/2/26	測定者			測定器名	IOW-BL			
						管理番号	1F-IOWBL-14			
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
1	可燃物(紙・ウエス類)	A	01	W	A	2 m <sup>3</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2	可燃物(プラスチック・ホリ・ビニール類)	A	02	W	A	1 m <sup>3</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0839
				2021/3/3
調整後保管日時		2021年3月24日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月25日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H9エリア			2021/3/3	2021/3/3	2021/3/3			
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/3/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	プチルテープ	A	04	D	A	1 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2	木材	A	03	D	B	2 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
3	プラスチックゴミ	A	02	D	B	1 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
4	紙・ウェス・段ボール	A	01	D	B	1 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
5						m <sup>2</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0849
				2021/3/3
調整後保管日時		2021年3月25日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
③	D	伐 採 木	状 態		履 歴		
			D:乾燥, W:湿気有		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月26日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H9エリア				2021/3/3	2021/3/3	2021/3/3		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/3/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	ポリウレシート	C	04	D	A	5 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	0854
				2021/3/3
調整後保管日時		2021年3月26日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月26日		(金)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H9エリア					2021/3/3	2021/3/3	2021/3/3	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/3/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	FI-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	ポリウレアシート	C	04	D	A	5 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0855
				2021/3/3
調整後保管日時		2021年3月26日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体廃棄物保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウレシ類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
	B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
	②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月29日		(月)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H9エリア					2021/3/3	2021/3/3	2021/3/3	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/3/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-35		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	鉄筋、スクラップ	B	01	D	A	5 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0857
				2021/3/3
調整後保管日時		2021年3月29日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013003 - 0027

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月31日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H9エリア				2021/3/3	2021/3/3	2021/3/3		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/3/1	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-35	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	鉄筋、スクラップ	B	01	D	A	5 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
	4						m			
	5						m			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0858
調整後保管日時				2021年3月31日
				8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中上						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
②	C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0017

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月22日		(月)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	汚染土運搬委託									
	発生場所	へび坂周辺法面									
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/2/3		測定者		測定器名	ICWBL	管理番号			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
	2						m				
	3						m				
	4						m				
	5						m				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0902
				2021/3/4
調整後保管日時		2021年3月22日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメ・モ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月22日		(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	汚染土運搬委託								
	発生場所	へび坂周辺法面					2021/3/4	2021/3/4	2021/3/4	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/2/3	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-42		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m <sup>3</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	0903
				2021/3/4
調整後保管日時		2021年3月22日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0003

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月26日		(金)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	2019年度消防設備保守点検業務委託									
	発生場所	固体廃棄物貯蔵所管理棟					2021/3/4	2021/3/4	2021/3/3		
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/3/2	測定者		測定器名	ICW	管理番号	U-ICW-310			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	消火器分別(ゴム類)		C	01	D	A	0.5 m <sup>3</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2							m <sup>3</sup>			
	3							m <sup>3</sup>			
4							m <sup>3</sup>				
5							m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0911
				2021/3/4
調整後保管日時		2021年3月26日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月31日		(水)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事						
	発生場所	Gエリア						
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
	線量測定年月日	2021/3/1	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
		①	②	③				β + γ 線量率
	1	難燃ゴミ(白シート)	C 02	D B	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2	難燃ゴミ(ゴム)	C 01	D B	2 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	3	難燃ゴミ(スポンジ)	C 04	D B	1 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	4				m <sup>2</sup>			
	5				m <sup>2</sup>			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。  
一般持ち込み 4tユニット使用

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	0960
				2021/3/8
調整後保管日時		2021年3月31日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄
-----

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
①	B 不燃物		01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
②	C 難燃物	D 伐採木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0008

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月30日	(火)	10:00	承認	審査	作成
	作業件名	5, 6T Fエリア滞留水移送助勢業務委託					
	発生場所	Fエリア			2021/3/5	2021/3/5	2021/3/5
	作業主管G	1～6号機械設備グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
	線量測定年月日	2021/2/25	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-154
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
	1	紙・ウエス類	A 01	W B	0.5 m <sup>2</sup>	1 μSv/h	1 μSv/h 無
	2	ポリ・ビニール類	A 02	D B	0.5 m <sup>2</sup>	1 μSv/h	1 μSv/h 無
	3				m <sup>2</sup>		
	4				m <sup>2</sup>		
	5				m <sup>2</sup>		
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。						

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0982
				2021/3/8
調整後保管日時		2021年3月30日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0078

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月30日		(火)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-5, 6サブドレン一時貯留タンク堰設置工事								
	発生場所	Fエリア								
	作業主管G	1~6号機械設備グループ				監理員				
	元請会社					担当者				
	線量測定年月日	2021/2/25	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-154
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	水中ポンプ	B	03	D	B	1 m <sup>3</sup>	1 μSv/h	1 μSv/h	無
	2	カナフレックスホース	C	03	W	B	3 m <sup>3</sup>	1 μSv/h	1 μSv/h	無
	3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m <sup>3</sup>	1 μSv/h	1 μSv/h	無
	4						m <sup>3</sup>			
	5						m <sup>3</sup>			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0963
				2021/3/8
調整後保管日時		2021年3月30日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	07	08	09	10	—
①	B	不燃物		01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	15	—
②	C	難燃物		01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	04	05	—
②	D	伐採木		状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0017

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2021年3月25日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	汚染土運搬委託								
	発生場所	G4南エリア						2021/3/8	2021/3/8	2021/3/8
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2021/3/5	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-92		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	ケーブル類		B	08	D	B	5 m	1 μSv/h	1 μSv/h
2							m			
3							m			
4							m			
5							m			
メモ	4tDT(5m3)×1台×1回転=5m3 10.00									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0976
				2021/3/8
調整後保管日時		2021年3月25日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ												
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0017

作業主	保管希望日時	2021年3月31日		(水)	11:00	承認	審査	作成													
	作業件名	汚染土運搬委託																			
	発生場所	G4南エリア					2021/3/8	2021/3/8	2021/3/8												
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員																
	元請会社				担当者																
線量測定	線量測定年月日	2021/3/5		測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-92											
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
			①	②	③																
			1	難燃物 ゴム類	C						01	D	B	5	m <sup>3</sup>	1	μSv/h	1	μSv/h	無	
			2																		
3																					
4																					
5																					
メモ	4tDT(5m3)×1台×2回転=5m3 10:30																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	0980
				2021/3/8
調整後保管日時		2021年3月31日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014609 - 0004

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月31日		(水)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F フェーシング工事(その3)							
	発生場所	プロセス主建屋周辺 (GJ-27西側)					2021/3/9	2021/3/9	2021/3/9
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2021/3/30	測定者		測定器名	ICW		管理番号	Fi-ICW-414
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	可燃物	A 01	D B	5 m <sup>3</sup>	0.032 mSv/h	0.032 mSv/h	無	
	2				m <sup>3</sup>				
	3				m <sup>3</sup>				
	4				m <sup>3</sup>				
	5				m <sup>3</sup>				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	0986
				2021/3/9
調整後保管日時		2021年3月31日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中上						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014609 - 0004

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月31日	(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F フェーシング工事(その3)							
	発生場所	プロセス主建屋周辺 (GJ-27西側)			2021/3/9	2021/3/9	2021/3/9		
	作業主管G	土木水対策設備グループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/3/31	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-414		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	可燃物その他	A 04	D B	5 m	0.032 mSv/h	0.032 mSv/h	無	
	2				m				
	3				m				
	4				m				
	5				m				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	0987
				2021/3/9
調整後保管日時		2021年3月31日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
②	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06 不燃物その他
				07 保温材	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	11 フランジタンク本体
				12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	16 難燃物その他
③	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	06 —
				02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
④	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
				02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	06 —
⑤	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013705 - 0111

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月25日	(木)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F-1~4号機 地下水ドレン集水設備点検手入工事(2020)								
	発生場所	サブドレン浄化設備建屋			2021/3/10	2021/3/10	2021/3/10			
	作業主管G	地下水対策設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2021/3/8	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-1CW-012			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率			
				①	②	③		表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	pH緩衝塔B	B	10	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	-	03	-	0991
調整後保管日時				2021年3月25日 10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 表 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0078

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月31日	(水)	10:30	承認	審査	作成
	作業件名	1F-5, 6サブドレンー時貯留タンク堰設置工事					
	発生場所	5号機東側ヤード			2021/3/10	2021/3/10	2021/3/10
	作業主管G	1～6号機械設備グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
	線量測定年月日	2021/2/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-154
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
	1	可燃物	A 01	D A	5 m³	5 μSv/h	5 μSv/h 無
	2				m³		
	3				m³		
	4				m³		
	5				m³		
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。						

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	0994
				2021/3/10
調整後保管日時		2021年3月31日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m³			
									m³			
									m³			
									m³			
									m³			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	1015
				2021/3/10
調整後保管日時		2021年3月24日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年3月24日		(水)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	セシウム吸着塔保管管理							
	発生場所	多核種除去設備					2021/3/10	2021/3/10	2021/3/10
	作業主管G	処理設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2021/2/19	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-407F1-ICWBL-76	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃物(金属ガラ類)	B 01	D B	1.5 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	不燃物(保温類)	B 06	D B	2 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	3	不燃物(不燃その他)	B 10	D B	1.5 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4				m <sup>3</sup>					
5				m <sup>3</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	技 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥 W:湿気有	③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012801 - 0033

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月22日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	旧CST炉注水設備他除却工事								
	発生場所	中央交差点西側ヤード					2021/3/12	2021/3/12	2021/3/12	
	作業主管G	PCV関連設備管理PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/6	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-140	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	エフレックス	G	04	D	A	5 m	0.002 mSv/h	0.007 mSv/h	β 有	0.08 mSv/h
2	ゴムホース	G	01	D	A	5 m	0.002 mSv/h	0.007 mSv/h	β 有	0.08 mSv/h
3						m				
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	1033
				2021/3/15
調整後保管日時		2021年3月22日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—		
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月23日		(火)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	入退域管理棟2建替工事									
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)						2021/3/15	2021/3/15	2021/3/15	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	FI-ICWBL-97			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	不燃:金属ガラ			B	01	D	A	10 m	0.2 $\mu$ Sv/h	0.2 $\mu$ Sv/h	無
2								m			
3								m			
4								m			
5								m			
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	1056
				2021/3/15
調整後保管日時		2021年3月23日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014546 - 0002

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	1062
				2021/3/15
調整後保管日時		2021年3月23日		9:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月23日		(火)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	共用プール建屋設備他片付け業務								
	発生場所	共用プール建屋				2021/3/15	2021/3/15	2021/3/15		
	作業主管G	3号燃料取り出しPJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/3/10	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-063		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	不燃物その他(イス)			B 10 D A	1 m	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2	ケーブル類			B 08 D A	1.5 m	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	3	機器類・制御盤類			B 03 D A	1 m	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
4	不燃物その他			B 10 D A	1 m	0.001 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
5					m					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

固体廃棄物G記入欄			受付
受 付 番 号			
廃2021	03	1067	2021/3/16
調整後保管日時		2021年3月23日	9:00
【保管時の指示事項等】			

作業主管理記入欄	保管希望日時	2021年3月23日 (火)		9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B							
	発生場所	2号機周辺ヤード				2021/3/16	2021/3/16	2021/3/16	
	作業主管G	2号構台設置PJグループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/3/15	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-02	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	コンガラ(2020ZK-03459)	B 02	D A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
	2	コンガラ(2020ZK-03479)	B 02	D A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
	3	コンガラ(2020ZK-03480)	B 02	D A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
4	土砂類(2020ZK-03887)	B 04	D A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h	
5				m <sup>3</sup>					
※保管物品は全て66コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。線量測定者、測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定、実施した。									

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木										
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年3月24日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B								
	発生場所	2号機周辺ヤード					2021/3/16	2021/3/16	2021/3/16	
	作業主管G	2号構台設置PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/3/16	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	土砂類(2020ZK-03962)	B	04	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有
2	土砂類(2020ZK-03771)	B	04	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
3	コンガラ(2020ZK-03475)	B	02	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
4	コンガラ(2020ZK-03477)	B	02	D	A	6 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
5						m <sup>2</sup>				

※保管物品は全て66コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。線量測定者、測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定、実施した。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	1068
				2021/3/16
調整後保管日時		2021年3月24日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	技番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ欄

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月25日	(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B							
	発生場所	2号機周辺ヤード			2021/3/16	2021/3/16	2021/3/16		
	作業主管G	2号機台設置PJグループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/3/15	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 FI-ICWBL-82		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	コンガラ(2020ZK-03463)	B	02	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有 0.3 mSv/h
2	コンガラ(2020ZK-03432)	B	02	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有 0.3 mSv/h
3	コンガラ(2020ZK-03392)	B	02	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有 0.3 mSv/h
4	コンガラ(2020ZK-03986)	B	02	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有 0.3 mSv/h
5						m <sup>3</sup>			

※保管物品は全て66コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。線量測定者、測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基付き選定、実施した。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	1069
				2021/3/16
調整後保管日時		2021年3月25日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年3月26日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B								
	発生場所	2号機周辺ヤード					2021/3/16	2021/3/16	2021/3/16	
	作業主管G	2号構台設置PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/3/15	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	コンガラ(2020ZK-03439)	B	02	D	A	8 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
2	コンガラ(2020ZK-03965)	B	02	D	A	8 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
3	コンガラ(2020ZK-03878)	B	02	D	A	8 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
4	土砂類(2020ZK-03620)	B	04	D	A	8 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
5						m <sup>3</sup>				

※保管物品は全て66コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。線量測定者、測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定、実施した。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	1070
2021/3/16				
調整後保管日時		2021年3月26日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中上						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013208 - 0003

固体廃棄物G記入欄		受付
受 付 番 号		
廃2021	03	1071
調整後保管日時		2021年3月29日 9:00
【保管時の指示事項等】		

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月29日 (月) 9:00		承認	審査	作成					
	作業件名	2号機使用済み燃料プール内燃料取り出し関連工事B									
	発生場所	2号機周辺ヤード									
	作業主管G	2号機台設置PJグループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2021/3/15	測定者		測定器名	ICWBL					
					管理番号	F1-JCWBL-82					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	土砂類(2020ZK-03469)	B	04	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
	2	土砂類(2020ZK-03907)	B	04	D	A	8 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h
3	土砂類(2020ZK-03765)	B	04	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h	
4	土砂類(2020ZK-03446)	B	04	D	A	6 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.2 mSv/h	β有	0.3 mSv/h	
5						m <sup>3</sup>					

※保管物品は全て66コンテナに収納。( )内はコンテナ番号。線量測定者、測定方法は放射線管理員・放射線管理仕様書に基づき選定、実施した。

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※												
モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月23日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	入退域管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)					2021/3/17	2021/3/17	2021/3/17	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃:金属ガラ	B	01	D	A	10 m <sup>2</sup>	0.2 $\mu$ Sv/h	0.2 $\mu$ Sv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	1076
				2021/3/17
調整後保管日時		2021年3月23日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月24日		(水)	11:00	承認	審査	作成	
	作業件名	入退域管理棟2建替工事							
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)				2021/3/17	2021/3/17	2021/3/17	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号 FI-ICWBL-97	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	不燃:金属ガラ			① B 01 ② D ③ A	10 m <sup>3</sup>	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無	
2					m <sup>3</sup>				
3					m <sup>3</sup>				
4					m <sup>3</sup>				
5					m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	1077
				2021/3/17
調整後保管日時		2021年3月24日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0006

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年3月24日	(水)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	建物点検業務委託(建物・空調)								
	発生場所	新事務本館、協力企業棟、大型休憩所、企業棟A棟、免震棟、事務本館			2021/3/17	2021/3/17	2021/3/17			
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/3/1	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICW-169		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
1	空調系フィルタ	B	10	D	A	5 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	03	—	1081
				2021/3/17
調整後保管日時		2021年3月24日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		D	伐採木											
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で6m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0002

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年3月24日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	建物適法化に伴う建物修理工事								
	発生場所	新事務本館、協力企業棟、大型休憩所、企業棟A棟、免震棟、事務本館					2021/3/18	2021/3/18	2021/3/18	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/3/1	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	FI-ICW-169	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	空調系フィルタ		B	10	D	A	5 m	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2							m			
3							m			
4							m			
5							m			
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	1092
				2021/3/18
調整後保管日時		2021年3月24日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 突 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m			
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013209 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年3月24日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	建物適法化に伴う建物修理工事								
	発生場所	新事務本館、協力企業棟、大型休憩所、企業棟A棟、免震棟、事務本館					2021/3/18	2021/3/18	2021/3/18	
	作業主管G	建築設備保守グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/3/1	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	FI-ICW-169		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	フィルタ本枠(金属付)他	B	10	D	A	5 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	03	—	1093
				2021/3/18
調整後保管日時		2021年3月24日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。